

2016年3月期 連結決算ハイライト

■当期純利益は前期比18.1%の減益

◇売上高	10,628 億円	△ 4.9% 減収
◇営業利益	172 億円	△22.1% 減益
◇経常利益	171 億円	△25.3% 減益
◇当社株主帰属当期純利益	94 億円	△18.1% 減益

損益の状況

(単位:億円)	2015/3期 通期		2016/3期 通期		前期比		2017/3期 見通し	
	通期	通期	増減額	増減率	通期	前期比増減率	通期	前期比増減率
売上高	11,171	10,628	△ 543	△4.9%	12,500	17.6%		
売上総利益	914	889	△ 26	△2.8%	-	-		
販売費・一般管理費	693	716	23	3.3%	-	-		
営業利益	221	172	△ 49	△22.1%	220	27.6%		
受取配当金	11	9	△ 2	-	-	-		
利息収支	△ 25	△ 19	6	-	-	-		
持分法損益	11	6	△ 5	-	-	-		
為替差損益	18	7	△ 12	-	-	-		
その他	△ 8	△ 4	4	-	-	-		
営業外収支	8	△ 1	△ 9	-	-	-		
経常利益	229	171	△ 58	△25.3%	-	-		
特別損益	4	△ 3	△ 7	-	-	-		
税金等調整前当期純利益	233	168	△ 65	△28.0%	210	25.3%		
法人税等及び非支配株主帰属利益	118	74	△ 45	-	-	-		
当社株主に帰属する当期純利益	115	94	△ 21	△18.1%	115	22.5%		
1株当たり当期純利益 (円)	27.30	22.32	△ 4.98	△18.2%	27.33	22.4%		

【売上高】
鉄鋼・素材・プラント部門の減収により、543億円の減収。

【営業利益】
食料セグメント、鉄鋼・素材・プラントセグメントが苦戦したため、49億円の減益。

【経常利益】
営業減益に加え、為替差益の減少や持分法による投資利益の減少等により、経常利益は58億円の減益。

【当社株主に帰属する当期純利益】
当期純利益は前期比18.1%の減益。

<2017/3期 見通しについて>
2017/3期の見通しは国際会計基準(IFRS)となっており、営業利益はIFRSに基づく「営業活動に係る利益」を記載しております。なお、売上高は日本基準に基づき記載しております。

資産・負債及び純資産の状況

(単位:億円)	2015/3末		2016/3末		前期末比	
	2015/3末	2016/3末	増減	増減率	増減	増減率
総資産	4,590	4,394	△ 196	△4.3%		
グロス有利子負債	1,361	1,352	△ 9	△0.7%		
ネット有利子負債	676	471	△ 205	△30.4%		
株主資本	999	1,075	76	7.6%		
その他の包括利益累計額	△ 98	△ 142	△ 44	-		
非支配株主持分	286	286	△ 0	0.0%		
純資産合計	1,187	1,219	32	2.7%		
自己資本 (注1)	901	933	32	3.5%		
1株当たり純資産 (円)	214.1	221.6	7.5	3.5%		
自己資本比率 (注2)	19.6%	21.2%	1.6pt改善	-		
ネットDER (注3)	0.8倍	0.5倍	△0.3pt	-		

【有利子負債】

グロス有利子負債は9億円減少。
ネット有利子負債は205億円の大幅減少。

【純資産】

当期純利益により利益剰余金は増加したが、
その他有価証券評価差額金と為替換算調整勘定の減少もあり、純資産は、32億円増加。
純資産から非支配株主持分を除いた自己資本は32億円増加。

上記の結果、自己資本比率は21.2%。
ネットDERは0.5倍。

(注1)自己資本=純資産-非支配株主持分 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産 (注3)ネットDER=ネット有利子負債/自己資本

キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)	2015/3期 通期	2016/3期 通期
営業活動によるCF	101	315
投資活動によるCF	△ 89	△ 45
フリーキャッシュフロー	12	270
財務活動によるCF	△ 99	△ 58
換算差額	25	△ 12
現金・現金同等物の増減	△ 62	200

【営業活動によるCF】

営業利益の積上げ、在庫の減少等により、315億円のキャッシュ・イン。

【投資活動によるCF】

投資有価証券や有形固定資産取得等により、45億円のキャッシュ・アウト。

【財務活動によるCF】

社債の発行による収入の一方で、借入金の返済等により、58億円のキャッシュ・アウト。

配当の状況

【2016/3期】

中間配当	1株当たり 2.5 円
期末配当	1株当たり 2.5 円
年間配当	1株当たり 5.0 円

【2017/3期】

中間配当(予想)	1株当たり 3.0 円
期末配当(予想)	1株当たり 3.0 円
年間配当(予想)	1株当たり 6.0 円

	2015/3期	2016/3期	2017/3期
連結配当性向	14.7%	22.4%	22.0%

セグメント情報

(単位:億円)	売上高(外部売上高)			営業利益		
	2015/3期 通期	2016/3期 通期	前期比 増減	2015/3期 通期	2016/3期 通期	前期比 増減
電子・デバイス	2,765	2,777	12	99	98	△ 1
食料	3,077	3,231	153	19	5	△ 15
鉄鋼・素材・プラント	4,678	3,784	△ 895	73	37	△ 36
車両・航空	597	712	116	28	31	4
報告セグメント合計	11,118	10,503	△ 615	219	171	△ 47
その他(含む調整額)	53	125	72	2	1	△ 1
総合計	11,171	10,628	△ 543	221	172	△ 49

【電子・デバイス】ほぼ横這い
ICTソリューション事業は、製造業向け取引が順調に推移。
モバイル事業も好調。半導体部品・製造装置事業は、中国経済の停滞、スマホ部品の需要減速のため苦戦。

【食料】増収減益

食糧事業は、穀物、農産油取引の販売は堅調も、飼料取引が苦戦。
畜産事業が、前期比大幅減益。

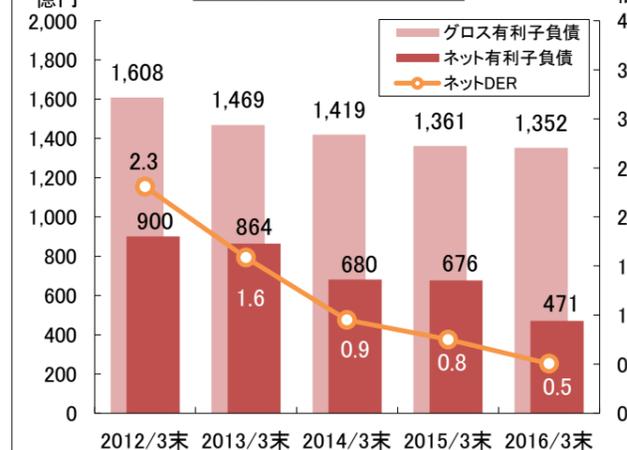
【鉄鋼・素材・プラント】減収減益

エネルギー事業は、冬場の冷え込みを主因とする灯油・重油の堅調な国内需要により順調に推移。
プラント事業は、工作機械・産業機械関連取引において堅調に推移。
鉄鋼事業は、原油価格の低迷により主力の油井管事業が落ち込む。

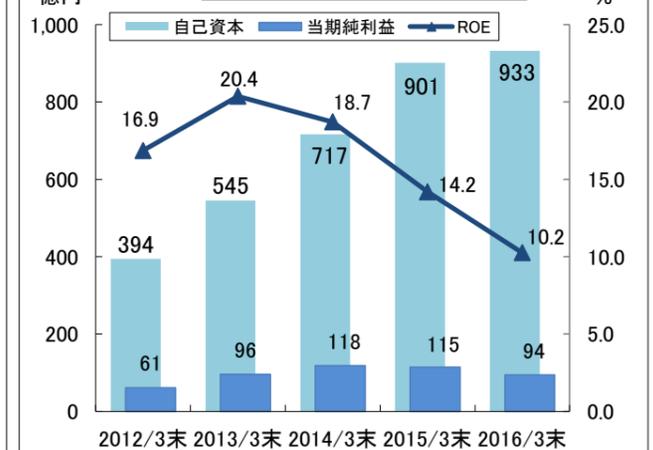
【車両・航空】増収増益

車両・車載部品事業は、二輪・四輪車用部品取引を中心に順調に推移。
航空・宇宙事業は、航空機部品取引、宇宙関連取引共に好調。

有利子負債、ネットDER



自己資本、当期純利益、ROE



* 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
* 記載の数値は億円未満を四捨五入しておりますので、個別数値と合計数値が異なる場合があります。